

令和8年3月1日

乳牛市況情報

(毎月1日現在)

全農酪農部
ホクレン酪農部

《前月の動き》

2月については、初妊牛資源が減少傾向に推移したなか、春分娩中心の出回りとなり、初妊牛平均価格は、960千円（前月差187千円高・前年差332千円高）と大幅な値上げで推移した。

《参考》 2月乳牛専門市場初妊牛取引価格帯 単位：円・頭・%

価格帯	～750,000	～800,000	～850,000	～900,000	～950,000	950,001～	合計
出場頭数	416	145	151	232	191	1,240	2,375
成立頭数	385	139	151	228	190	1,239	2,332
取引率	92.5	95.9	100.0	98.3	99.5	99.9	98.2

※令和8年2月開催市場分より価格帯表示を変更しております。

《今後の動き》

3月については、出回り頭数が引き続き減少傾向に推移することが見込まれるなか、春分娩需要の継続により、初妊牛相場は、保ち合いでの価格展開が予測される。

《予想相場》 単位：千円

種別	ランク	極上	上	中
	育成(8～12ヶ月令)	>420	420～370	370～320
初妊		>1,000	1,000～950	950～900
経産	2～4産	>600	600～550	550～450
	5産以上	350中心		

※予想相場はET移植以外の登録牛を対象としています。